



みねかえで しるし あお  
**峰楓 徽章と仰ぎ**

第3号

【文責 保科 潔(教頭)】

## 伊那中に戻った日常

学校が再開して1ヶ月が過ぎました。6月は祝祭日がないので、月別登校数は年間最多の22日間。水曜日を除いて通常日課6時間授業が続きます。加えて、1年生が正式入部した部活動も本格化。放課後、校舎内外の各所から声や音が聞こえてきます。



臨時休業期間が長期にわたったこと、感染予防のための配慮から、運動系、文化系ともに本年度の部活動の大会やコンクールが中止、または規模を縮小しての代替大会という形になっています。3年生にとっては中学校部活のひと区切りとして、「よい終わり方」になるよう、中学校としても最大限のバックアップをしていきたいと考えています。

このような中で先週実施した「授業参観週間」。期間中に来校された、学校評議員、よりよい教育環境推進協議会、民生児童委員の皆様から、次のお言葉が寄せられました。

昨年、小学校で6年生対象の課外授業に参加する機会がありました。本日は中1の授業参観をしましたが、たった1年で子どもたちの成長ぶり(子ども子どもしていない)を見て、うれしい思いがしました。

学校での子どもたちの様子はとても落ち着いて過ごしているように見えました。変わらない日常を過ごしていけるよう見守っていききたいと思います。

コロナで休みが長かった後の授業で、生徒さんはお友だちと一緒にいられることを喜んでいる子、緊張している子と色々だと思います。でも、みんな元気そうにしている姿がうれしかったです。

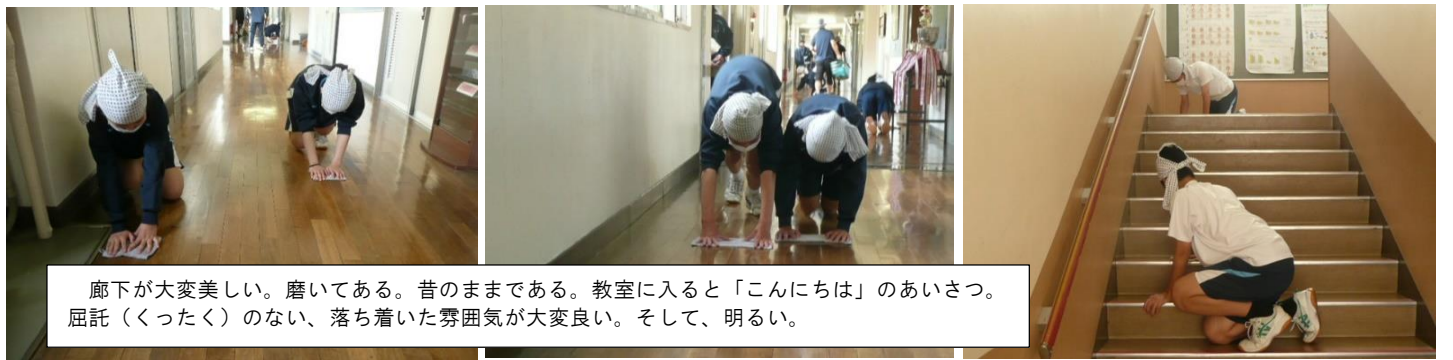
何十年ぶりに訪問しました。数学と国語、英語などを参観して、私が子どもの頃と授業の進め方が全然ちがっていることに驚きました。タブレットの使用については、子どもたちはついていけているのでしょうか？ 温度差があるようにも思いました。

相変わらず、あいさつのしっかりできる生徒たちでうれしく感じました。先のことは分からない世の中になってしまいましたが、こうして当たり前にごさる学校生活を、悔いの残らないように過ごして欲しいです。



久しぶりの我が母校に来ました。元気な子どもたちを拝見する機会があったこと、うれしく思いました。そして、パソコンの進歩に驚きました。でも自分たちの頃と比べて、声が小さいかなとも思いましたが、楽しく見学できました。またの機会を楽しみにしています。





廊下が大変美しい。磨いてある。昔のままである。教室に入ると「こんにちは」のあいさつ。屈託（くつたく）のない、落ち着いた雰囲気が大変良い。そして、明るい。

臨時休業を経て、再開した学校の様子をご家庭や地域の皆様いち早くご覧いただきたく、また、期間を長くすることでご来校いただける機会を増やすために、「授業参観週間」を設定しました。期間後半は期末テストが近づき、学習内容の復習や教員への学習相談の時間となっていた授業もあったかと思えます。

学校運営に関するご意見や激励を、この期間中に来校し、直接お話しいただいたり、保護者アンケートに記していただいたりしました。お寄せいただいた声は、伊那中学校の今後のあり方の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

## 「戻った日常」を支える人

### 1 校用技師の向山さん

伊那中学校の生徒の皆さんに、快適な学習環境を提供する。そのために欠かせない人材です。この日は、噴射した薬品がかからないよう、生徒の皆さんが授業で校舎内にいる時間を見計らって朴葉（ほうば）の木の消毒をしました。

中庭にあるツツジの葉はヘッジトリマーを使って整えています。大きな音が出るので、授業時間を避け、部活動中の作業です。



### 2 共同調理場の調理員さん（別名：森の泉キッチン レディース）



「わあ、食缶のふたを開けた時に、おもしろそう！」と、思ってもらえるように給食を作っています。



生徒の皆さんの顔を思い浮かべながら、喜んでもらえるように作っています。

伊那中学校の生徒の皆さんの健康な体を支える。バランスの良い食事を提供するために欠かせないチームです。本校は自校給食。伊那西小学校の分も調理。8:30～12:35で毎日、約430食を調理します。

## 【学校からのお知らせ】

### ○特別支援教育支援員の交代について

澤田 直美 支援員（家庭の都合で退職） ⇒ 本間さと美 支援員（7月1日付で着任）

### ○信州大学農学部による学習支援ボランティア

池野美海さん（大学2年）毎週火・金曜日 13:30～17:00

大塚彩葵さん（大学3年）毎週火曜日 13:30～17:00

### ○夏期休業期間の変更

8月1日（土）～8月19日（水） \*期間中の学校開放については後日連絡します。